

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成27年 3月12日	NPO法人 口 論義運動公園水 泳クラブ 代表 者 二村京子	NPO法人口論義運 動公園水泳クラブ水 泳教室	愛知県口論義運動 公園 温水プール 平成27年4月1日 (水)～平成28年 3月31日(木)	○ 幼児から成人男女までを対象とし、水 泳の正しい知識と技術の修得を目的とし ている。 1. 幼稚園児の集団水泳指導事業 2. 水泳指導事業(こどもコース、女性 コース、一般男女コース、土曜一般男女 コース、選手・j r 選手育成コース) 3. 指導員派遣事業 4. 救助の知識と技術の普及事業	¥500/回、 ¥5,300～ ¥9,700/月	継続	後援 平成27年 4月14日	前年度後援実績があり、長久手 市主催の水泳教室、講習会等に 指導員を派遣したり、水泳を通 じて健康づくりを図ることを目 的とする催し物であるため、後 援することが適当である。
2	平成27年 3月21日	NPO法人楽知 ん研究所 宮地祐司	くたのしい仮説実験 >連続講座	愛知県立芸術大 学、中京大学名古 屋キャンパス 平成27年5月10日 (日)6月7日 (日)、6月21日 (日)、7月12日 (日)	○ 小学生とその保護者を対象とし、本格 的な科学入門教育を体験することで、考 えるたのしみを堪能することを目的とし ている。 4種類の連続講座(プログラム)を行う。 「大道仮説実験」という名称で、「しゅ ぼしゅぼ講座(真空の検証)」「バン ジーチャイム講座(音あそび)」「どっ かーん!講座(化学反応)」「モクモク 講座(ドライアイスを使った実験)」	親子1組 ¥1,000/ コマ×4コ マ	継続	後援 平成27年 4月27日	前年度後援実績があり、さまざ まな年齢の人々が、予想をたて 実験するというプロセスを経 て、考えるたのしさを味わうこ とを目的とする催し物であるた め、後援することが適当であ る。
3	平成27年 4月1日	学校法人 名古 屋電気学園 愛 知工業大学 学長 後藤泰之	まるごと体験ワール ド	愛知工業大学 平成27年8月1日 (土)	○ 小中学生を対象とし、さまざまな実 験・実習・体験を通して、理科の楽しさ を実感してもらうことを目的としてい る。 15テーマの講座を用意して、愛知工業大 学の教授が講師として指導する。 ・光の科学!マジック入門教室 ・偏光板でセロテープのステンドグラス ・厚紙を使って立体ハザードマップを作 ろう ほか	入場料: 無料 受講料: ¥1,000～ ¥6,000	継続	後援 平成27年 4月14日	前年度後援実績があり、小中 学生に向けて、ものづくりの楽し さを体験してもらう催し物であ るため、後援することが適当で ある。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び決定日	審査結果
4	平成27年 4月6日	長久手市体育協会 会長 加藤正雄	第20回長久手市「子供の日」中日旗争奪少年野球大会	長久手市スポーツの杜 平成27年5月3日（日）～平成27年5月5日（火）	○ 日進市、東郷町、名古屋市、豊田市、瀬戸市、尾張旭市、長久手市の少年野球チームを対象とし、少年たちの健全な育成と近隣チームの親睦を図ることを目的としている。 16チームがトーナメント方式により、少年野球大会を行う。優勝、準優勝、第3位まで賞状、トロフィー、メダル有り。	参加費 ¥6,000	継続	後援 平成27年 4月14日	前年度後援実績があり、少年野球を通じて少年たちの健全な育成を目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
5	平成27年 4月7日	長久手市商工会 会長 加藤義郎	第10回 子ども商店街	アピタ長久手店 平成27年8月30日（日）	○ 市内小学生（3年生以上）を対象とし、将来やってみたい仕事を実際にお客様を相手に体験してもらうことにより、青少年の育成並びに、地域経済の発展に寄与することを目的としている。 1日だけの商店街を作り、実際のお客様相手に職業体験をする。そのために、ワークショップを数回行い、仕入れや商品づくりを商工会青年部のサポートで体験する。	入場料： 無料 参加費： ¥2,000	継続	後援 平成27年 4月14日	前年度後援実績があり、市内の子どもたちに将来やってみたい仕事への道筋を見せ、地域社会に貢献できる喜びを実感してもらったり、商売の厳しさや楽しさを体験することを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
6	平成27年 4月7日	愛知県立大学人間発達学研究科 望月 彰	愛知県立大学スクールソーシャルワーク教員研修	愛知県立大学 平成27年4月1（水）～平成28年3月31日（木）	○ 幼・小・中・高・特支教諭、養護教諭、教頭、校長及び学校相談員等を対象とし、子どもが抱えている困難に対応する教育実践及び学級・学校経営の力量を高めることを目的としている。 講義及び演習を7回開催し、教員がスクールソーシャルワークの視点と方法を学び、学校内外の連携・協働により問題解決への見通しが持てるようになることをめざす。	無料	継続	後援 平成27年 4月14日	前年度後援実績があり、こんにちの学校教育において、子どもが抱えている困難に対応するため、教職員がスクールソーシャルワークを学び力量を高めることは効果的であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
7	平成27年 4月8日	社会福祉法人 長久手市社会福祉協議会 会長 加藤勝	平成27年度長久手市 社会福祉協力校事業	長久手市内小中学校（全9校） 平成27年度 平成27年4月1日（水）～平成28年3月31日（木）	○ 長久手市内小中学校の児童生徒を対象とし、社会福祉への理解と関心を高めることを目的としている。 社会福祉協議会が社会福祉協力校を指定し、学校においては、地域の実情に合わせ、高齢化社会、障害者福祉等に関わる活動を行う。具体的には、地域老人等のおたより活動、福祉施設の訪問活動、使用済み切手の収集等。	無料	継続	後援 平成27年 4月27日	前年度後援実績があり、小中学校の児童生徒を対象に、社会福祉に関する実践学習の機会を提供し、社会福祉への理解と関心を高めることを目的とする事業であるため、後援することが適当である。
8	平成27年 4月16日	トヨタ自動車(株) トヨタ博物館 館長 布垣直昭	企画展「はたらく自動車」	トヨタ博物館特別展示室 平成27年7月18日（土）～平成27年11月8日（日）	○ 一般来館者を対象とし、常設展の補完をして、時宜を得た調査・研究内容の発表を目的とする企画展。 毎夏恒例の企画展として、子どもたちに人気のあるはたらく自動車を展示し、その役割や働き、それを使ってはたらく人についてわかりやすく紹介する。また、実演イベントも行い、実際に自動車の動く姿を間近にすることによって、知識や理解を深めてもらう。	無料	継続	後援 平成27年 4月27日	前回企画展の後援実績があり、「はたらく自動車」は毎夏恒例の企画展であり、特に子どもたちに知識や理解を深めてもらうことを目的としているため、後援することが適当である。
9	平成27年 4月21日	社会福祉法人 長久手市社会福祉協議会 会長 加藤勝	第29回児童生徒福祉 作文コンクール	長久手市内小中学校（全9校） 平成27年6月12日（金）～平成27年8月21日（金）	○ 長久手市内の小学校6年生及び中学校2年生を対象とし、社会福祉に対する関心を高め、社会奉仕をすることで地域社会への参加の精神を養うことを目的としている。 日常の家庭生活、学校生活あるいはグループ活動等の中で見たり感じたりした体験や活動を通じて福祉の重要性、必要性について考えたことなどを字数400字詰め原稿用紙3枚程度にまとめた作文を募集し、審査によって表彰を行う。	無料	継続	後援 平成27年 4月27日	前年度後援実績があり、次代の福祉を担う児童生徒を対象に、「お互いの助け合いの心」福祉を作文に表すことにより、社会福祉に対する関心を高め、地域社会への参加の精神を養うことを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び決定日	審査結果
10	平成27年 4月13日	ノーマライゼーション実行委員会 会長 川本健治	第19回 みんなの運動会	愛知学院大学 日進キャンパス スポーツセンター 平成27年7月5日 (日)	○ 日進市、みよし市、東郷町、長久手市住民とその周辺住民及び通勤・通学者を対象とし、ノーマライゼーションの理念のもと、命の尊さや人に対するいたわりの心を学んでもらうことを目的としている。 ※ノーマライゼーションとは、老若男女・病気や障がいの有無に関わらず、全ての人が人間として普通の生活を共に生き、働き、楽しむ事ができる社会こそノーマルであると考え、その実現を目指す理念。 障がい者と健常者が協力して室内運動会を行う。	無料	継続	後援 平成27年 4月27日	前年度後援実績があり、全ての人が人間として普通の生活を共に生き、楽しめるノーマルなふるさと（地域社会）の実現を目指す催し物であるため、後援することが適当である。
11	平成27年 4月23日	特定非営利活動法人 フィール・ザ・ワールド 平松貴美子	オールイングリッシュキャンプ	国立妙高青少年自然の家 平成27年7月30 (木)～平成27年 8月1日 (土)	○ 小学校3年生以上を対象とし、大自然の中での集団生活を通して、自立心、コミュニケーション能力、リーダーシップとチームワークなどを育むことを目的としている。 外国人、日本人講師とともに、オリエンテーション、ナイトウォーク、飯ごう炊さん、キャンプファイヤー、クラフト作り等に挑戦する2泊3日のサマーキャンプ。	一般 ¥35,000 会員 ¥32,000	継続	後援 平成27年 4月30日	前年度後援実績があり、初めて会った子どもたちが、集団生活を通して自立心やコミュニケーション能力を育むことを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。